

コロナ禍だからこそ年末年始は艶やかに

この時季になるとご利用者のみなさんに、食事で季節を感じていただこうと、いつもよりちょっとだけ豪華な食事を提供しています。

今年はイヴにメリークリスマス!!



↑↑こづうが通常食
↑こづうがソフト食



大みそかはもちろん
天ぷらそば
(通所は天丼との選択食)
かぶのかにあんかけ
抹茶あんみつ

新年を迎えて1月1・2日はお正月メニュー!!

1月1日朝食

赤飯
赤魚の西京焼き
市松しんじょう
黒豆
伊達巻
梅きゅうり すまし汁



↑↑こづうが通常食
↑こづうがソフト食



1月1日昼食
米飯
鶏の八幡巻き
煮しめ
白和え
梅かまぼこ
いちごプリン

1月2日朝食

米飯
穴子の枝豆寄せ
市松錦玉子
紅白なます
きんとん
昆布巻き 数の子 味噌汁



↑↑こづうが通常食
↑こづうがソフト食



1月2日昼食
バラ寿司
大根の
そぼろがけ
菜の花のお浸し
すまし汁
梅ゼリー

元日のおやつには和菓子とみなさん大好きな甘酒も!!
味覚からも新年を感じて頂きました!

ニューライフの「たから」(〇)vol.8

恒例になりました“ニューライフのベテランさんとフレッシュさん”のコーナーです。“フレッシュさんの呼び名と実年齢に違和感がある”でお馴染みのこのコーナーですが、さて今回は?

まずはベテラン介護士さんから!

・年齢と勤続年数は?

50歳手前 で 勤続17年

・長年続けられている理由や気をつけていることは?

転職するのも面倒で長続きしていると思っていましたが、今回改めて振り返ってみると「家と職場が近いこと」、「気の合う仲間がいること」が大きな理由に感じます。

仕事は楽しんでやる様に気をつけていますが、そうはいかない事も・・・そんな時は気の合う仲間と無理をせずに合言葉です。

・今後の抱負や目標は?

50手前となり、肩、腰、膝など油を差したい時もありますが、無理をせずに続けていきたいです。

続いて勤続年数が3年以内のまだまだフレッシュさんです。今回はこちら、療養課の介護士さんです。

・年齢と勤続年数は?

42歳 で 勤続2年目

・この仕事について理由や入職したキッカケは?

24歳の時、地元の知人に相談したのがキッカケで介護の門を叩きました。

前施設が特別養護老人ホームだったので、これまでとは違う経験も積んでみたいと思い介護老人保健施設であるニューライフ湯河原を選びました。

・今後の抱負や目標はありますか?

まだまだ未熟者ではありますが、ご利用者様が安全かつ快適に施設生活を過ごせるようサポートしていきたいと思っています。

次号の予告

次号の「つばき」は

- ・“獅子舞乱舞 2022”や
- ・年度始めだ“新人紹介”などで R4.4 月にお届け!!

編集後記 “ばえる” : 第11回!!

新年の挨拶にクリスマス会、豪華な行事食など、いつもと変わらない新年号はいかがだったでしょうか?

変化ばかりの世の中でちょっぴり疲れてしまうこともあるかもしれませんが、「つばき」は変わらず素敵な毎日を皆様にお届け出来ればと思っています。至らぬ点もあるかと思いますが、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

発行責任者: ニューライフ湯河原施設長・安藤 薫

編集責任者: 矢部翔平 編集: ニューライフ湯河原広報委員会

発行日: 2022.01.07

発行人: ニューライフ湯河原

湯河原町吉浜 1906 phone:0465-60-1555

介護老人保健施設ニューライフ湯河原 presents



令和四年1月号

Cheers to a great 2022

つばき



新年あけましておめでとうございます。久しぶりの帰省や、少人数での忘年会等で少しだけ以前の年末年始を過ごされた方も多かったのでは? でも楽しい時はやっぱり長くは続かないようで...年明けから急激な感染拡大が始まりました...以前から懸念されてきたいわゆる第6波というやつなのでしょうが、専門家の皆さんも「今回の変異株は重症化リスクも死亡リスクも少ないからただの風邪と一緒に、経済活動を止めるな」派の方々と「第5波の時のような医療崩壊を起こさないよう行動制限を行うべきだ」派の方々に割れているようで...ひとまず私たちにできることは、今までの感染予防策を継続していくことくらいしか無いのかなあと...もうしばらくは無力感と一緒に頑張りましょう。次の「つばき」の頃には笑って話せる...はず、ぜったい大丈夫!!

希望の年になるかな？“新年を迎えて”

理事長挨拶

2022年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より当施設をご利用頂き、心より御礼申し上げます。当施設も皆様方のお力添えをもちまして、無事に新年を迎えることができました。誠にありがとうございます。

さて、東京五輪での素晴らしい活躍が印象に残る昨年を表す漢字は「金」と発表されました。今年こそはコロナが終息し、昨年を上回る輝かしい一年になればと考えております。コロナ禍の今だからこそ、思いやりと助け合いの心、人と人との絆を大切に、皆様からより信頼していただける施設を職員一丸となって目指してまいりたいと思います。

また、本年は当施設が開設し30年となる年でもあります。

初心を忘れず、積極的に新しいことへとチャレンジすることで輝かしい年にして頂ければと思います。

末筆ながら皆様のご多幸とご健勝を祈念し新年の挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

一般財団法人生活保健協会 理事長 青木英和

施設長挨拶

明けましておめでとうございます。

入職して1年、皆様の御協力もあり、昨年1年間は大きな問題もなく職務を遂行させて頂くことが出来ました。改めて御礼申し上げます。

残念ながら今年も新型コロナウイルス問題を話題とさせて頂かなければならない様です。巷を騒がす第6波は、今まで以上の感染拡大となる可能性が出てきております。重症化率が低いなどの話も耳にすることがあり、世間ではこれまでと比べて対策が甘くなりがち傾向もあるようです。しかしながら、詳細なデータが無い現時点では安心できる根拠に乏しく、従来よりも感染力がかなり高くなっているオミクロン株は脅威に値します。我々が行なうべき対応は「マスクの着用」「三密回避」「手洗い、うがいの徹底」等、大きく変わりはありません。マスクを外した状態での食事や会話などは、感染拡大の大きな要因と思われます。

良い情報もあります。現在の感染者はブレークスルー感染が有るにも関わらず、ワクチン接種者の感染は非接種者の1/4程度であることから、ワクチンは確実に効果があるということです。また、経口治療薬の出現も明るいニュースです。2月頃に承認されるといわれている「パクスロビド」が市中の病院や医院へと大量に出回り、予防投与も可能となれば今後はインフルエンザなどと同様の対応へと落ち着く可能性もあります。これらの情報は、苦境を乗り越える為の大きな原動力になるのではないのでしょうか。

長くなりましたが、皆様の今年1年の御健康をお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。

施設長 安藤 薫

遅ればせながら“新任療養課係長のご挨拶”

令和3年8月に療養課へ入職した療養課係長の佐々木恭平です。

18年間小田原の介護老人保健施設で働いておりましたが、この度ニューライフ湯河原でお世話になることになりました。

介護保険制度は奥が深く、未熟な私にとって日々勉強と心得ております。

今後も皆様のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



第52回...“時事(じいじ?)コラム” ～新型コロナウイルス感染症との闘いはいつまで続くの?～

昨年の神奈川県社会福祉協議会の調査によると、神奈川県内の社会福祉施設等で新型コロナウイルス感染があった施設の割合は50.7%と約半数の施設が影響を受けました。さらにそのうちの18.4%の施設では2回のワクチン接種後に感染が確認されました。

次に、新型コロナウイルス感染症の影響で困ったことという項目では

「面談、外出等の制限」が78%、次いで「職員の勤務停止による人手不足」が74%という結果でした。具体的な意見としては、「PCR 検査の実施や衛生用品の購入等による予定外の支出増加」や、「ご利用者の減少等による収入減」などが挙げられました。

感染症への課題としては、「感染症発生時の対応」、「職員のメンタルストレス」といった点を挙げる施設が多く、さらに「行動制限による利用者のストレス」という課題もありました。

行政機関、医療機関との連携が肝心で、普段からの医療介護連携が重要であるという点も大きな課題であると思います。

ワクチンの接種率については、利用者、職員どちらも91%～99%の方が接種済みとの回答があったものの、2回のワクチン接種後も感染が見られることから不安感は否めません。介護老人保健施設においては、医師・看護師が常駐しているとはいえ、医療機器が限られていることから、ご利用者ご家族が希望されるような治療を提供出来ない可能性があるのではと危惧する声もありました。

最後に、沖縄県では感染者数が1400人を超え、東京都でも600人超えと、オミクロン株の占める割合が多くなった第6波がすぐ目の前まで迫ってきています。

ご利用者の安全を守り、穏やかな生活を提供するために私たちができることは、基本的な感染対策をしっかりと実施することしかありません。職員一人一人が健康であってこそその医療・介護サービスです。

2年間の経験を生かして第6波に立ち向かっていきましょう。

文責：松岡秀典

今年もサンタがやってきた“クリスマス会2021”開催!!

2021年12月24日に令和3年度のクリスマス会を行いました!

今年のクリスマス会は、スタッフによるギター演奏を皮切りにクリスマスソングの合唱を行いました。ご利用者様方には合唱だけでなくタンバリンなどの打楽器演奏にも協力して頂き、とても盛り上がりました。

さらに、ヒゲダンスで登場した愉快的サンタとトナカイが手作りのソーリー杯に乗せられたプレゼントを配り歩くなどのサプライズもありました。



おやつの中には特製のクリスマスケーキを紅茶やコーヒーとともに楽しんで頂きました。短い時間ではありましたが、素敵な時間を共有して頂けていれば幸いです。

2021Xmas 実行委員会委員長：湯川学